

第19回国労東日本マラソン大会

個人優勝は高橋選手(仙台)、駅伝は長野Aチームが2連覇! 開催!



国労東日本本部は、11月15日に第19回マラソン大会を皇居外周で開催し、最年少は11歳から最年長は75歳までの幅広い年齢層のランナーが激走を展開しました。

個人5キロマラソンは、昨年を上回る73人がエントリーし、入賞常連の鈴木選手(東京)、名雪選手(千葉)を見事抑えて、高橋選手(仙台)が初優勝を飾りました。

駅伝レースも昨年を上回る19チームがエントリー、1区では高崎チームの斎藤選手がぶっちぎりの速さを見せるものの、総合力で勝った長野Aチームが1区では4位スタートから徐々に順位を上げ、見事V2を達成しました。

今号は、①マラソン大会、②東日本運輸協委員会報告、③東京地本・営協の駅遠隔操作システム交流会報告とします。



前年度優勝チームによる選手宣誓

個人5km マラソン成績

1位	仙台	高橋 祐輝	家族	18分04秒
2位	千葉	名雪 勝男	習志野運輸区	19分16秒
3位	東京	鈴木 博文	蒲田駅分会	19分29秒
4位	千葉	金坂 壽男	蘇我運輸区	20分32秒
5位	東京	佐藤 一也	上野支部・家族	20分35秒
6位	東京	大森 良明	東京配電技術センター	20分42秒
女性1位	新潟	中村 優希	家族	27分04秒

駅伝マラソン成績

1位	長野Aチーム	1時間18分00秒
(徳武雄一・平塚隆・轟勝・景井英一・関口修・柳原昭治)		
2位	仙台地本Aチーム	1時間18分41秒
(高橋祐輝・南幅誠也・大知里正・佐々木晴基・原田尚人・高橋真人)		
3位	盛岡地本チーム	1時間20分07秒
(佐藤賢哉・八嶋昌二・黒井恒夫・米田勝義・菊地憲光・吉田雅美)		

駅伝・区間賞

1区(5km)	高崎チーム	齋藤 弦太	15分48秒
2区(2.5km)	長野Bチーム	平塚 慎也	9分15秒
3区(2.5km)	長野Aチーム	轟 勝	9分49秒
4区(2.5km)	長野Bチーム	傳田 光弘	9分20秒
5区(2.5km)	仙台地本Aチーム	原田 尚人	10分28秒
6区(5km)	千葉地本チーム	名雪 勝男	19分10秒



海口審判長



個人優勝 高橋選手



女性1位 中村選手



駅伝優勝 長野Aチーム

今大会も、東京走友会・NRUハムクラブ・東京地本のご協力で無事終了しました。紙面を借りてお礼を申し上げます。
※詳細な記録については、ホームページにて掲載しています。



(組合員の購読料は組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 松井正義
編集責任者 伊藤隆夫

No. 758 定価 20円

2014年

12月10日

構えず気楽に大胆に
国労加入を
呼びかけよう



QRコードからでも閲覧できます

<http://www.e-nru.com/>

運転協議会 第26回 10月10日 定期委員会



第26回東日本運転協議会定期委員会が、10月10日新橋生涯学習センターで開催されました。

開会に先立ち、長谷川議長から「今年初めの雪害で関東一円の交通機関が全面的に麻痺した。会社はその後雪害マニユアを作ったが、これが職場・現場に即したものを今後検証しなければならぬ。川崎駅での列車衝突・脱線事故については、乗客がいたと考えるとゾッとする事故であ

り、委託先と本体との連絡の徹底が求められる。現場にJR社員が一人もいないという、業務を全て『丸投げ』にした結果起きた事故であり、業務委託や『外注化』が安全を二の次にした表れではないか。安全・安定輸送を追求する運動を進めていきたい」と、決意を込めた報告がされました。

東日本本部の佐藤書記長からは「①全国大会・東日本本部大会での決定事項についての報告、②組織の強化拡大についての緊急性、③労働協約改訂についての運動の強化、④年度末手当について、職場での闘いの強化」の報告がされました。

続いて東日本工作協議会の小野議長から連帯の挨拶を受け、その後、各地方からの報告として、「春先に起きたワンマンのボヤ騒ぎについての交渉で『乗務員が避難誘導しなくても良い』等の会社回答に開いた口が閉じない」「ワンマン運転の問題点として、酔客に絡まれ暴行まがいを受けた

報告がされている。仕切り板を設置するなど車両製造時に考慮を求める」「検修外注化では、本人希望を尊重するが、本体に一旦戻す運動を展開する」「古い車両が多く、部品調達中のみま放置されている。外注化による士気低下があると思う」「職場が無いのでJR本体に戻りたくない人がいる。直営に戻す取り組みを求める」「外注先で訓練を実施していない場所がある」「外注先では発注が減り、JR側の作業が増大している。経費削減との声も聞かれる」「外注化2年目の検証について交渉を行っている」「車両にAEDの設置を求める」「磐越西線で、走行中にDCのドア2箇所が開くという事象が発生した。異系統の車両を連結したことによって起きたと会社はいつているが、事前に異系統車両同士の連結具合を見てからの運行とすべきではないのか」などの職場における問題が報告されました。

最後に長谷川議長の「団結頑張ろう」を三唱し、閉会しました。

（運転協議会発）

東京地本 営業協議会 第2回 10月10日 駅遠隔操作システム 交流会開催!

東京地本営業協議会は、10月8日に第二回駅遠隔操作システム交流会を開催しました。

この日は、まず各地区本部・支部ごとに、既に駅遠隔操作システムが導入されている職場を見学。券売機などのシステムを視察し、問題点などを当該職場の組合員から出して頂きました。

八王子地区本部営業協会は、導入が予定されている国立駅（中央ラインモール管理）に集合し、当該駅の組合員に状況を聞きました。その後、既に導入されている大久保駅に異動し、新橋支部営業と合流。A口が無人化されて遠隔操作されている実態・問題点を組合員に出して頂きました。

その後地本会議室に集合し、既に導入されている職場の組合員や、視察しての問題点などを出し合いました。導入済みの馬喰町駅からは「東口が無人化され、一人で両口を見ている。東口から5分以内くらい呼ばれる。呼び出しボタンがわからず、困っている年配者や外国人を多く見かける」、王子駅からは「乗り越し切符を入れる遠隔台のポストに定期を入れてしまおうお客様がいて、その都度走っていく。また計算機では、モバイルSuicaは対応できない」、大久保駅からは「無人のA口を勝手に出る人がいて、他のお客様から苦情。見張って欲しい」と言うが、要員は削られていないなど様々な問題点が出されました。



最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。



生きるための
がん保険 Days

（引受保険会社）「生きる」を創る。
Affac
アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）
東京第三法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

■募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。
©詳しくは、「パンフレット（契約概要）」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日